

【報道関係者各位】

2024年7月17日

【7月18日はミールキットの日】 Oisixが“あなたにとってのミールキットとは”を調査！ 「生活を潤すもの」「へ口へ口な私の救世主」「気を遣わなくて良い料理教室」... 熱いお声がたくさん集まりました ～Oisixのミールキット「Kit Oisix」は今年で11周年 2,500以上のメニューを展開～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平）が展開するOisixは、7月18日の「ミールキットの日」※に合わせ、Oisixのミールキット「Kit Oisix」を利用する会員のお客さま662名に向けて「あなたにとってのミールキットとは」について調査しました。 ※「ミールキット（Kit Oisix）の日」は、2022年に一般社団法人 記念日協会により認定され、正式に登録されました。 URL：https://www.oisix.com/sc/kitoisix_intro

ささえられて、11周年



©イラストレーション by@muumenna



■あなたにとってのミールキットとは？ミールキットの活用シーンも調査。

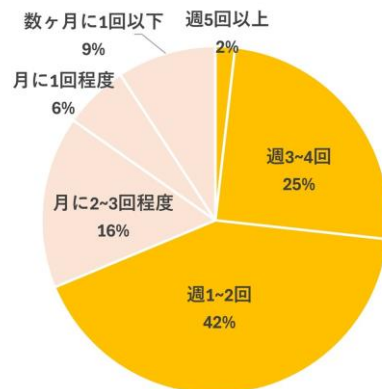
当社は、7月18日を「ミールキット（Kit Oisix）の日」として制定し、2022年に一般社団法人 記念日協会により認定され、正式に登録されました。7月18日は、2013年にOisixが初めてミールキット商品「Kit Oisix」を販売した日です。Kit Oisix誕生から11周年を迎える本年、Kit Oisixを活用しているOisix定期会員のお客さま662名に、Kit Oisixの活用状況や、Kit Oisixにまつわるエピソードについてのアンケートを実施しました。

—69%が週1回以上ミールキットを活用。「週の半ばが一番疲れるので頼りたい」「週末は少し特別なメニューにしたい」曜日ごとのミールキットの活用理由の違いも明らかに。

Q1.ミールキットの活用頻度を教えてください（N=662）

ミールキットの活用頻度を聞くと、週1回以上と回答した方が69%となりました（Q1）。ミールキットを活用することが多い曜日を聞くと、平日がわずかに多いものの、まんべんなく全ての曜日に回答が集まる結果に（Q2）。

なぜその曜日にミールキットを活用するのか理由を聞くと、平日前半は「特に忙しいから」、平日後半は「一番疲れがたまるから」、休日は「家族が揃うから」や「少し特別な食事をしたいから」という回答の傾向となり、各家庭でそれぞれのニーズに合わせて上手にミールキットに頼っている様子が明らかになりました。



本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

<ミールキットを活用することが多い曜日の理由>

Q2.ミールキットを活用することが多い曜日は？(N=662、複数回答)

※ () 内はミールキットの活用曜日を記載

平日前半

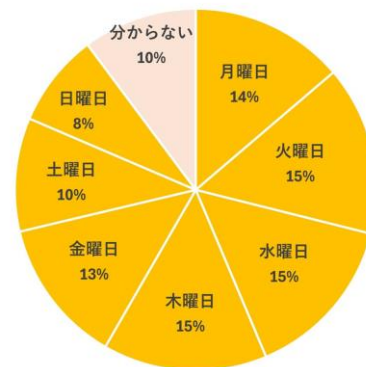
- ・週始めは忙しく買い物が面倒だから(月・火・水)
- ・週の前半、献立をかんがえたくないから(月・火・水)

平日後半

- ・週の半ばが一番疲れていて頼りたくなるから(水・木)
- ・週の中日で、なかなか買い物に行けないから。ミールキットがあると買い物に行かなくて済む。(火・水・木)

週末

- ・週末、簡単に少し特別な食事をしたいから(土)
- ・週末は家族と一緒に食事をするから(土・日)



「ミールキットがあつて助かった..!」と感じたエピソードは？

『充実した食卓というプレッシャーをはねのけられる』『普段料理をしない家族がつくってくれた』などさまざま

<回答例>

- ・子供が偏食で献立に悩んでいるため、キッズOKのミールキットをほぼ全て頼んで、こういうのなら食べるのか!という発見になります。自分では思いつかない味付けだったりするので食のバリエーションが広がり助かっています。
- ・夫婦2人だけなので、夕飯はちょっと面倒です。でも主人は楽しみにしているので、**充実した食卓にしくちやというプレッシャー**があります。ミールキットがあれば豪華な食卓になるので便利
- ・友人が遊びに来た時、色々な季節の企画のミールキットのおかげで**食事で盛り上がり喜んでもらえた**
- ・疲れている時、レシピ通りに作って**レストランのようなお料理が短時間で出来上がり、家族も喜び私もラクが出来て助かりました。**
- ・産後、慣れない育児に必死になっていた時に、**普段料理をしない夫が、Oisixのミールキットのおかげで、「自分もご飯を作れる」と自信を持ってくれて、週末の夕食を準備してくれたこと。**
- ・この春一人暮らしを始めた息子は、2月から2ヶ月間、**オイシックスのミールキットで自炊の練習をしました。**今では「料理楽しい♪」と言ってますよ
- ・わたしは料理が下手なのだと思っていただけど、料理の手順を知らなかっただけだと気づいた。生姜焼きとか、ナムルとか、**こうすればおいしくなるというのがわかるようになって、お弁当を持って仕事に行くようになり、生活が変化したので助かっている**
- ・食品ロスが減って **ゴミの量が少なかった時。**
- ・夕飯の献立が決まってる!という解放感が嬉しい。終業前からずっと献立に頭を悩ますことからの解放。
- ・12時間働いてクタクタ、デリバリーサービスは大雨でドライバーがいなくて頼めない…でも冷蔵庫にはミールキット!20分で夕飯。**パートナーを待たせず、時短で自分も気楽に用意できて結果オーライの大雨注意報の夜でした!**

「あなたにとってのミールキットはどんな存在? 「へろへろな私の救世主」「生活を潤すもの」...

ミールキットが各家庭でなくてはならない存在となっていることが明らかに

<回答例>

- ・へろへろな私の救世主
- ・最後の砦
- ・家事のピンチヒッター
- ・心のゆとり
- ・生活を潤すもの
- ・ストレスを減らし、自分の時間を増やして食卓を豊かにしてくれる
- ・ないと不安になります。
- ・とてもありがたく、食卓が明るくなる存在。
- ・お店の味をばばっと!だせちゃう秘密兵器。
- ・こんなに簡単に美味しい料理ができるんだという、料理の楽しさを思い出させてくれる。
- ・気を遣わなくて良い料理教室
- ・野菜補給

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549(直通) E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

(上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください)

<調査概要>

- ・調査時期：2024年7月2日～2024年7月8日（インターネット調査）
 - ・調査属性：Oisixのミールキット「Kit Oisix」を利用する、Oisix定期会員のお客様（662名）
- ※本調査内容をご利用の場合は、出典元として「オイシックス・ラ・大地 ミールキット調査（2024年）」と必ずご記載いただきますよう、お願いいたします。

■今年で11周年！ Oisixのミールキット「Kit Oisix」とは

Kit Oisixは、必要量の食材とレシピがセットになった、主菜と副菜の2品が20分で作れるミールキット。2013年7月より販売を開始し、これまでに誕生したメニュー数は2,500以上。Kit Oisixは、調理時間を削減できるだけでなく、毎週20メニュー以上の和洋中のメニューを展開し、メニューのマンネリ化も防ぐことができます。また、有機野菜や特別栽培の野菜など安心・安全に配慮した野菜を5種類以上使用しています。Kit Oisix誕生から11年。今後もさまざまな生活変化に応じて様々な商品ラインを展開してまいります。

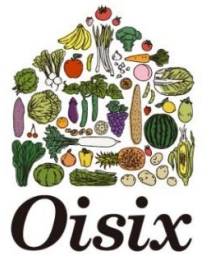


食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずに作った加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は368,714人（2024年3月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。2013年7月に販売を開始した、必要量の食材とレシピがセットになり主菜と副菜の2品が20分で完成するミールキット『Kit Oisix』は、シリーズ累計出荷数が1億5千万食（2023年5月末時点）を突破しています。

オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校、病院などの給食事業を展開する「シダックス」、買い物難民向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。



本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）